様式３(2015.06改)

作成日　令和元年11月26日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370400976
事業所名	グループホーム円頓寺本館

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	近隣住民から手作り惣菜や福祉用具を頂いたり、利用者の一時帰宅時や外出時には地域の見守り協力を得たりしている。 依頼を受けてホームの車椅子を貸し出すこともあり、地域と双方向の協力関係を築いている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	利用者、家族、複数の地域住民、行政の参加を得て、運営推進会議を年6回開催している。 ホームの現状報告や防災、拘束排除等の取り組みの報告、ホームや地域が抱える課題と議題は多岐に渡り、活発に意見を交換している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	運営推進会議に地域包括支援センター職員が参加し、助言をしたり研修やイベントを案内したりと、協力関係を築いている。 利用者に生活保護受給者がいることから、区の保護課とも緊密に連携を図っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	家族会や来訪時、電話、アンケート等、家族意見を聞き取る機会は多い。 忌憚なく意見が言える関係を築き、出された意見・要望には即時に対応している。 ホームの仲立ちで、薄くなった家族関係を改善した事例もある。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○